

# 壁哭3

壁の向こうで  
君達が哭く



DOJIN

R18

ADULT ONLY

このカルデアでは  
魔力を十分に注げない  
マスターの代わりに



サーヴァントに対して  
ダヴィンチちゃん製  
特製ホムンクルスで  
ある人工マスターを  
使った魔力供給が

マジックミラー越しに  
見守るマスターの眼の  
前で行われていた



しかし  
どんどん増える  
サーヴァントに対し

人工マスターは  
量産が難しく  
一体しかない



いくら特製ホムンクルス  
とはいえ負担は大きく

色々なところに  
ガタがきてしまっていた



というわけで修復も  
兼ねて改良してみた！

新人エマスターの  
スーパードームク  
ルスくんX改です

はい  
分かりました

試運転はこの  
古株である  
二人に頼むよ

ん  
ん  
ん

私達ふたりに  
任せてください

ク  
イ  
ン

うん  
マスターも定位置に  
ついたしそれじゃあ  
準備ができたら

始めちゃって  
いいからね

ハ  
ハ

今はスタンバイモード  
ですが千〇ポを勃てる  
ことで起動すると  
言っていましたね

ええ それでは  
まずは千〇ポを  
勃てましょう

んー

へっへっ

しかし改良と  
言っていましたか  
どう変わった  
のでしょうか？

んんん

んんん



口の中で  
チ○ポが…

だんだん  
大きく…っ





そんな…今までも  
デカかったのに  
更におっきく…



そろそろ…  
口よりこちらの  
方がいいかも  
しれませんね



それでも動かない  
ということは…

これでもまだ  
完全体じゃ  
ないと…っ



これが私達の  
おま○こに  
入ったら

一体どうなって  
しまうのか…

千○ポの遅しさも…  
発する熱も一段と  
上がっている…

私も手伝います  
アルトリアさん

たったっ

たったっ  
わんわん

たったっ  
わんわん



しゅ  
しゅ  
しゅ  
しゅ

しゅ  
しゅ  
しゅ  
しゅ

おん  
おん

おん  
おん

おん  
おん

おん  
おん

おん  
おん

おん  
おん

おん

おん

おん  
おん

おん  
おん

おん  
おん

おん  
おん

おん  
おん



ふあんっ  
急に動き出して  
おっぱいを...

マシユッ

マシユッ

マシユッ

マシユッ

ガッ

マシユッ

マシユッ



おっ  
やつと動いたね  
でもお楽しみは  
ここからだよ



今までは即プチ  
込んでたけど

コイツは新機能  
『ねちっ』前戯  
によって

そんな乳首で  
遊ばないで...

ヤムンヤム

いっわーっ

いっわーっ

いっわーっ

まはっ

まはっ

相手の体を魔力供給  
効率の良い状態にする  
んだ

くっ...あっ...  
だめっ...

まはっ

まはっ

まはっ





マシユ…  
なんて気持ち  
よさそうな顔を…

ハア  
ハア  
ハア  
ハア  
ハア

シュー  
シュー  
シュー

シュー  
シュー  
シュー

ガク

ガク

ガク

ガク

ガク

ガク







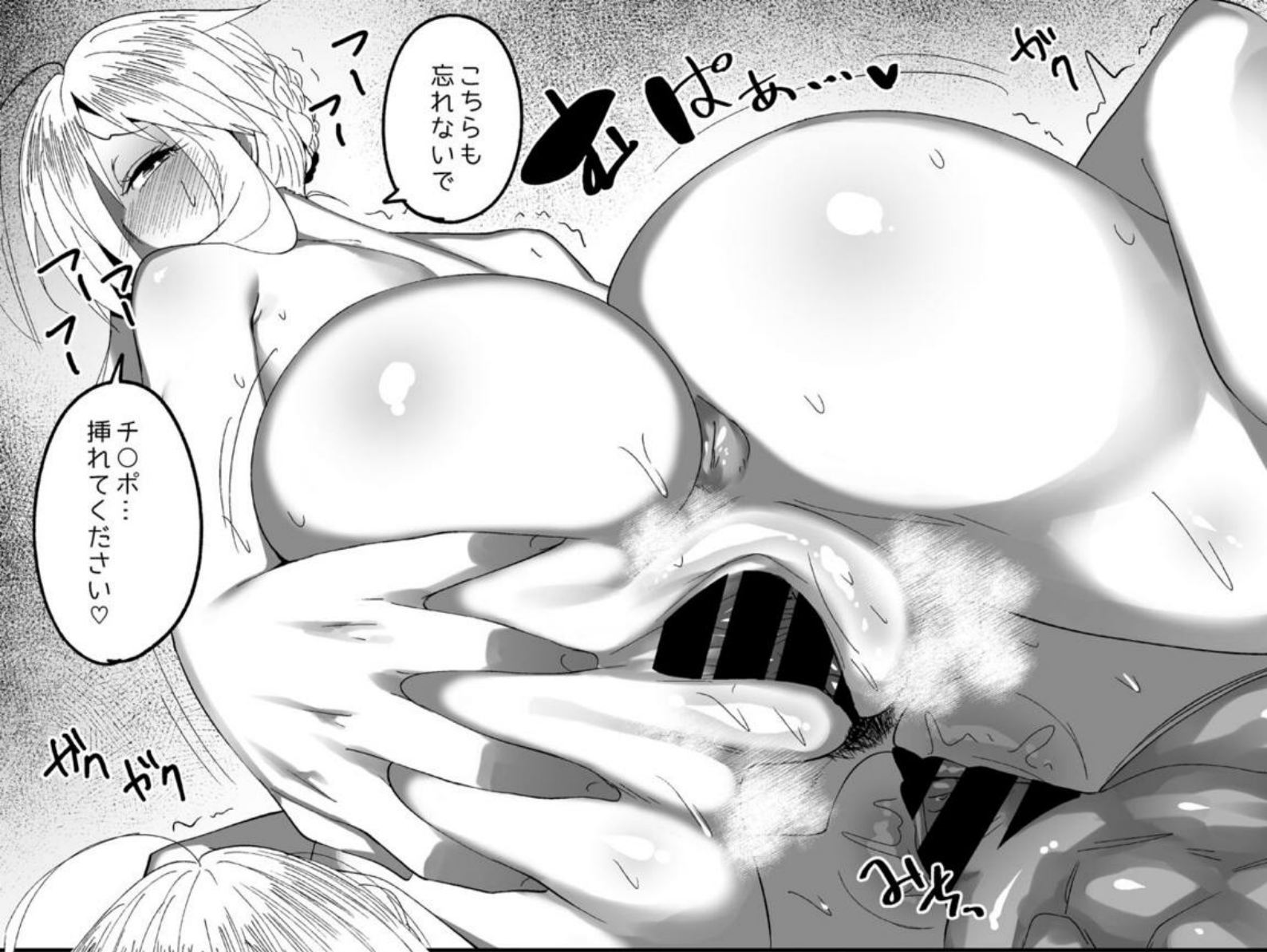
挿れる腔内に応じて  
微妙に千〇ポが変化する  
ように改良したからね  
しつかりレポートしてね

おおん♡  
腔肉のエグリ方が  
今までと違うう♡



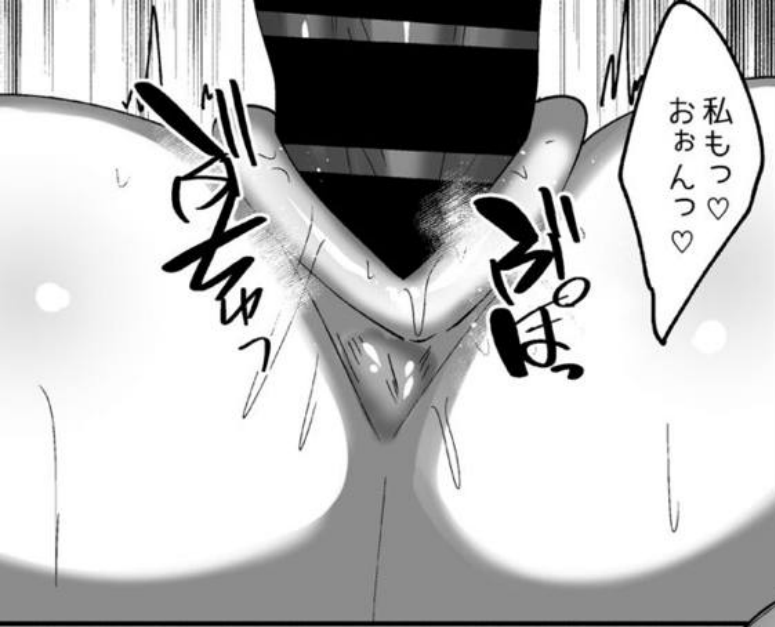
そんな…  
むり…ですう♡  
こんなの…  
気持ちいい  
以外に何も  
考えられないい♡











私もっ♡  
おおんっ♡



そんなの…あっ♡  
決まってる♡

二人とも  
ホムくんのチ○ポは  
マスターのチ○ポと  
比べてどうだい？



いっしょのち○ぽと  
マスターのち○ぽと  
比べてどうだい？

もうマスタアの  
千〇ポなんか  
ずっと前に忘れて  
しまつていて…  
比べることすら  
できませんっ♡

ズン

私もっ…♡  
先輩の形も  
大きさもっ…  
もうなにも  
覚えてないっ♡

ああっ♡  
やだっ♡  
もうイクっ♡  
もつとシて  
いたのにい♡

私もっ♡  
イツ…くう♡

このまま中まで  
魔力を注いで♡  
私たちの腔内をっ♡

そのぶつとい  
千〇ポから出る  
魔力でいっぱい  
してくださいっ♡





あああ  
あああ  
あああ

ク  
ク  
ク  
ク  
ク

あ  
あ  
あ  
あ  
あ

あ  
あ  
あ  
あ  
あ

あ  
あ  
あ  
あ  
あ



うんうん  
良いデータが  
取れたよ

なるほど  
二人くらいなら  
余裕で相手に  
できるな

じゃあ私は  
店番に戻るから

二人とも  
ありがとねー

びんぎんぎん

びんぎんぎん

ガン  
ガン  
ガン

ガン  
ガン

ガン  
ガン  
ガン

ガン

びんぎんぎん

ガン  
ガン



## あとがき

こんにちは、すかいらーだーです。  
この度は『壁哭3 -壁の向こうで君達が哭く-』を  
お手にとって頂きありがとうございます！

前作からご時世的なものもあり2年ほど  
空いてしまいましたが皆さんはいかが  
お過ごしでしょうか？  
私は気温もPCもあっつい中で完全に  
へばっております。  
一応今回でシリーズとしては最後だから  
キッチリNTRで締めようと思ったのですが  
これは…NTRなのかな？  
もう自分でもよく分かんねえです。  
でも私は楽しく描けたので皆様にも楽しんで  
貰えたら嬉しいです！

このまま何事もなく冬も参加できたら  
今度はオリジナルも描いてみたいですな。  
それでは、ここまで読んで頂きありがとうございました！

あ、あとこの夏商業誌の初単行本が出ますので  
よろしければそちらもよろしくお願いします！

## 奥付

◆サークル名◆  
ベルエンナーア

◆発行者◆  
すかいらーだー

◆連絡先◆  
Email : skylader72@gmail.com  
2022.08.14初版◆

◆印刷◆  
ねこのしっぽ様

twitter



本書の18歳未満の方による閲覧、購買を禁止します。  
また、本書の無断転載、複製、アップロードを禁止します。



ベルエンネーア